

保守およびトラブルシューティング ガイド

© 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更す ることがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する 製品およびサービスに付属する明示された 保証書の記載内容に限られるものとしま す。本書中のいかなる記載も、付加的な保 証を構成するものとして解釈されないもの とします。弊社は、本書に含まれる技術上 または編集上の誤りおよび欠落について、 一切責任を負うものではありません。 商標

Microsoft[®]および Windows[®]は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

目次

1	安全に関する注意事項	1
	一般的な安全に関するガイドライン	1
	感電による危険	1
	熱による危険	2
	発火の危険	2
	機械的危険	2
	重量のある素材による危険	3
	インクの取り扱い	3
	警告および注意	3
	警告ラベル	3

2 プリン	ンタ ステータス	5
	プリンタ ステータスを確認する	5
	インク システムのステータスを確認する	5
	インクカートリッジのステータスを確認する	5
	プリントヘッドのステータスを確認する	6
	ファイル システムを確認する	7
	プリンタの使用状況に関する情報を確認する	7
	プリンタ アラート	7

4	ハードウェア保守	
	プリントヘッドの軸合わせ	11
	プリントヘッドの電極をクリーニングする	
	プリンタの外部をクリーニングする	
	プラテンのクリーニングを行う	
	プリントヘッドをクリーニング (修復) する	
	素材送りセンサーの窓をクリーニングする	
	キャリッジ レールをクリーニングおよび潤滑する	19
	インクカートリッジを保守する	21
	プリンタを移動または保管する	21
	サービス保守	

プリントヘッドのステータス プロットを使用す	
------------------------	--

5 印刷品質に関するトラブルシューティング	25
一般的なヒント	
粒状感	25
横方向のバンディング	
縦方向のバンディング	
色がずれる	
鮮明さの不足	
黒色の領域がかすむ	29
微かな汚れやむらのある外観	29
接触したときにインクがにじむ、または油でよごれて見える	30
印刷物の全長が間違っている、または一貫性がない	

6 素材に関	するトラブルシューティング	. 31
Ę	素材が正しく取り付けられない	. 31
ㅋㅋ	素材が詰まっている	. 31
ا	素材が変形するか、しわが寄る	. 33
É	自動カッターが機能しない	. 33
差	巻き取りリール素材詰まり	. 33
差	巻き取りリールで巻き取ることができない	. 34

インク システムに関するトラブルシューティング	37
インクカートリッジを取り付けられない	37
プリントヘッドを取り付けられない	37
プリントヘッド クリーニング カートリッジを挿入できない	37
フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示され	
る	37
プリントヘッドのクリーニング	38
プリントヘッドの軸合わせ	38

8	その他のトラブルシューティング	41
	プリンタの IP アドレスを取得できない	41
	内蔵 Web サーバにアクセスできない	41
	プリンタで印刷されない	42
	印刷ジョブの生成中にソフトウェア プログラムの処理速度が低下したり停止する	42
	プリンタの印刷が遅い	42
	ハード ディスクのファイルにアクセスできない	43
	コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	43
	【メモリ不足】エラー メッセージ	43
	プラテン ローラーからきしみ音がする	43

7

10 サポートが必要な場合		
はじめに		
マニュアル		
HP Instant Support		
HP カスタマー・ク	アアセンター	
サービス情報		

1 安全に関する注意事項

プリンタを使用する前に、安全に関する次の注意事項を読んで、装置を安全に使用してください。

一般的な安全に関するガイドライン

- プリンタを電源に接続する前に、設置についての指示を参照してください。
- プリンタ内部には、オペレータが操作可能な部品はありません。保守作業は、資格を有するサービス担当者に依頼してください。
- 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コードを両方ともコンセントから 抜き、資格を有するサービス担当者に保守作業を依頼してください。
 - 。 電源コードまたはプラグが損傷した。
 - 。 プリンタに液体が入った。
 - プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする。
 - プリンタが落下したか、乾燥モジュールまたは硬化モジュールが損傷した。
 - · プリンタ内蔵の残留電流ブレーカー (漏電遮断器) が繰り返し落ちる。
 - 。 ヒューズが飛ぶ。
 - 。 プリンタが正常に動作しない。
- 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにし、電源コードを両方ともコンセントから抜いてください。
 - 。 雷雨時
 - 。 停電時

感電による危険

▲ 警告! 乾燥モジュールと硬化モジュールは、死亡または重大な人身事故につながる可能性 のある危険電圧で動作します。

プリンタには、電源コードが2本使用されています。プリンタの保守作業前に電源コードを両方とも 抜いてください。プリンタは、接地されたメインコンセントのみに接続する必要があります。

感電の恐れを防止するため、次の点を守ってください。

- 乾燥モジュールおよび硬化モジュールや、電気制御キャビネットを解体しないでください。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。

注記: ヒューズが飛ぶ場合は、システム内の電気回路が故障している可能性があります。 資格を有する HP サービス担当者にシステムのチェックを依頼し、ヒューズを自分で交換しないでください。

熱による危険

プリンタの乾燥および硬化サブシステムは高温で稼動しているため、触ると火傷をする可能性があり ます。人身事故を防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- プリンタの乾燥モジュールおよび硬化モジュールの内部筐体に触れないでください。乾燥および硬化の電源を切断するウィンドウラッチを開いた後でも、内部の表面は熱くなっている可能性があります。
- 素材の経路に触れる場合は、特に注意してください。

発火の危険

プリンタの乾燥および硬化サブシステムは高温で稼動しています。プリンタ内蔵の残留電流ブレー カー(漏電遮断器)が繰り返し落ちる場合は、資格を有する HP サービス担当者にお問い合わせください。

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- 製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- 電源コードは、それぞれコンセントの定格に従った分岐ブレーカーによって保護された専用の線に接続してください。いずれの電源コードを接続する場合も、たこ足配線(移動可能な電源タップ)を使用しないでください。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。破損した電源コードを 使用しないでください。他の製品の電源コードを使用しないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 液体がプリンタにこぼれないように注意してください。
- 可燃性ガスを含むエアゾール製品を、プリンタの内部または周囲で使用しないでください。
- プリンタの開口部を遮断したり、覆わないでください。
- 乾燥モジュールおよび硬化モジュールや、電気制御キャビネットを解体しないでください。
- 最大 125℃ (257℃)の動作温度で使用でき、自己発火点が 250℃ (482℃) より高い素材を取り付け てください。

機械的危険

プリンタには人身事故の原因になる可能性のある可動部分があります。人身事故を防止するため、プ リンタの近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体はプリンタの可動部分から離してください。
- ネックレス、ブレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 長髪の場合は、頭髪がプリンタ内に落下しないように留めてください。
- 袖や手袋がプリンタの可動部分に巻き込まれないように注意してください。

- ファンの近くに立たないでください。人身事故につながったり印刷品質に影響を及ぼす可能性 があります (エアフローが遮断されるため)。
- 印刷時にギアや移動ロールに触れないでください。

重量のある素材による危険

人身事故を避けるため、重量のある素材を扱う場合は特に注意が必要です。

- 重い素材ロールを扱う際は、複数名必要なことがあります。背中に負担をかけたり痛めたりしないように注意してください。
- フォークリフトやパレットトラックなどの荷役機器を使用することを検討してください。
- 重い素材ロールを扱うときは、長靴や手袋などの保護用具を着用してください。

インクの取り扱い

このプリンタには溶剤インクが使用されていないため、溶剤インクに関連する従来の問題は発生しま せんが、インクシステムコンポーネントを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、次の記号が使用されています。 これらの記号の付いた手順に従ってください。

▲警告! この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につな がる恐れがあります。

▲注意: この記号の付いたガイドラインに従わない場合、人身事故または製品の破損につな がる恐れがあります。

警告ラベル



ラベル	説明		
SEE INSTALLATION INSTRUCTIONS BEFORE CONNECTING TO THE SUPPLY.	電源に接続する前に、設置についての指示を参照して ください。入力電圧がプリンタの定格電圧の範囲内で あることを確認してください。プリンタには、それぞ れコンセントの定格に従った分岐ブレーカーによって 保護された専用の線が2本必要です。接地されたメイ ンコンセントと、プリンタ付属のHPが提供する電源 コード以外は使用しないでください。		
	手が巻き込まれる危険。取り付け時にロールを押さな いでください。取り付けテーブルを上げると、スピン ドルをプリンタに簡単に取り付けることができます。		
	指が巻き込まれる危険。印刷時にスピンドル ギアに 触れないでください。		
DO NOT PUT OBJECTS ON TOP	プリンタの上部に物を置かないでください。ファンを 覆わないでください。		
	インクカートリッジ、プリントヘッド クリーニング カ ートリッジ、プリントヘッド クリーニング コンテナを 扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。		

2 プリンタステータス

プリンタステータスを確認する

プリンタのステータスは、以下の方法で確認できます。

- 内蔵 Web サーバでは、プリンタのステータス、取付済の素材およびインクシステムが表示されます。
- デフォルトでは、フロントパネルにインクレベルが表示されます。あるいは、インクシステム アイコンのを選択すると、インクレベルが表示されます。さらに、発生している場合は現在の 最重要アラートがフロントパネルに表示されます。

インク システムのステータスを確認する

- 1. 内蔵 Web サーバにアクセスします(『ユーザーズガイド』を参照)。
- 2. [メイン] タブの [サプライ品] ページに移動します。



[サプライ品]ページには、インクカートリッジ (インク残量など)、プリントヘッド、プリントヘッド クリーニング カートリッジ、および取り付けられている素材に関するステータスが表示されます。

信号は、保守が必要かどうかを示しています。詳細については、[詳細の表示]をクリックしてください。

インクカートリッジのステータスを確認する

インクカートリッジのインク量を表示するには、フロントパネルで 🔊 アイコンを選択します。

詳細については、+記号をクリックするか、インクメニューを使用します。

インクカートリッジのステータスは、内蔵 Web サーバでも参照できます。

インクのメニューの使用手順

- 1. フロントパネルで、 (M) アイコンを選択し、 次に [インク カートリッジ情報] を選択します。
- 2. 情報を確認するカートリッジを選択します。
- 3. フロントパネルに、以下の情報が表示されます。
 - カラー
 - 製品名
 - 製品番号
 - シリアル番号
 - ステータス
 - インク残量(該当する場合)
 - 容量
 - 使用期限日付
 - 保証期限
 - 製造元

プリントヘッドのステータスを確認する

印刷が終わるごとに、プリンタは自動的にプリントヘッドの確認と保守を行います。使用しているプリントヘッドの詳細を確認するには、以下の手順を実行します。

- 1. フロントパネルで、 (M) アイコンを選択し、 次に [プリントヘッド情報] を選択します。
- 2. 情報を確認するプリントヘッドを選択します。
- 3. フロントパネルに、以下の情報が表示されます。
 - カラー
 - 製品名
 - 製品番号
 - シリアル番号
 - ステータス(45ページの「フロントパネルエラーメッセージ」を参照)
 - 使用済みインク量
 - 保証期限

内蔵 Web サーバを使用しても、プリントヘッドのステータスと保証期限を確認できます。

注記:保証期限が「保証に関する注記を参照」の場合は、HP製以外のインクが使用されていることを示します。HP製以外のインクカートリッジを使用した場合、サービスおよび修理は無償保証の対象になりません。保証の詳細は、『法律情報』を参照してください。

ファイル システムを確認する

プリンタのハードディスクのファイルシステムの整合性を確認し、自動的にすべてのエラーを修正 できます。これは、6か月に1度、またはハードディスクのファイルのアクセスに問題が発生した場 合に行うことをお勧めします。

ファイル システムの確認を実行するには、フロントパネルで ※アイコンを選択して、[ファイル システムの確認] を選択します。

プリンタでファイル システムの破損が検出された場合 (深刻なソフトウェアの問題の後など)、ファイル システムの確認が自動的に開始されることがあります。これには、約1時間半かかる可能性があります。

プリンタの使用状況に関する情報を確認する

プリンタの使用状況を確認するには、情報が使用できます。

注記: 使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

内蔵 Web サーバでのプリンタ情報

- 1. 内蔵 Web サーバにアクセスします (『ユーザーズ ガイド』を参照)。
- 2. [メイン] タブの [使用状況] ページに移動します。

- The Designije	at L25500 60in				Printer status: 🥝 Read;
Main	Setup	Support			
tus ples	Usage				
tory	Usage information				
ige counting	Substrate usage Substrate usage Ink family HP 91 total usage	0.00 m² 0.00 m² 0 m²			
	ink usage Ink cartridge			HP 91*	
	Cyan Magenta			0 ml	
	Black Light oven			0 mi 0 mi	
	Light magenta			0 ml	
	Substrate usage Substrate type				
	Danner		0.00 m*	0.00 #*	
	Note: "Estimate only. Actual supply consum	pton may vary. Please see I	eip page for details.		

プリンタ アラート

ご使用のプリンタは2種類のアラートを発信します。

- エラー:プリンタが印刷できないとき。
- 警告:キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインクカートリッジの交換が必要な ど、要注意の状態であるとき。

プリンタのアラートは、フロントパネルと内蔵 Web サーバに表示されます。

フロントパネルディスプレイ:フロントパネルには、最重要と判断されたアラートが同時に1
 つだけ表示されます。通常は、ユーザが確認して OK キーを押す必要がありますが、警告の場合

は、しばらくすると表示されなくなります。一部のアラートは、プリンタがアイドル状態で、他 に報告すべき重要な問題がない場合、再び表示されます。

• 内蔵 Web サーバ: フロントパネルに表示されたアラートは、内蔵 Web サーバの右上隅にも表示 されます。

アラートは、保守作業が必要であることを示している場合があります。<u>11 ページの「ハードウェア</u> 保守」を参照してください。

次のアラートが発生した場合、サービス エンジニアによる作業が必要です。

- サービス保守キット1
- サービス保守キット2
- サービス保守キット3

3 ファームウェアについて

プリンタのさまざまな機能は、プリンタ内のソフトウェアによって制御されています。このソフトウ ェアは、ファームウェアとも呼ばれます。

ファームウェアのアップデートは、随時、Hewlett-Packardから入手することができます。このアップ デートにより、プリンタの性能が向上し、プリンタの機能が拡張されます。

ファームウェアのアップデートは、HPのWebサイト(<u>http://www.hp.com/go/graphic-arts/</u>)からダウン ロードし、プリンタの内蔵Webサーバを使用してプリンタにインストールできます。

コンピュータ上で内蔵 Web サーバを使用するには、Web ブラウザを開き、プリンタの URL を入力します。プリンタのフロントパネルのステータス画面にプリンタの URL が表示されます (この例では http://192.168.1.1)。

Ready Temp OK to open window

Temp, ok to open window	
Gigabit Ethernet http://XXXX11 http://192.168.1.1	\$
	Ē

内蔵 Web サーバで [セットアップ] タブを選択し、[ファームウェアのアップデート] を選択します。

画面の指示に従ってファームウェアファイルをダウンロードしてハードディスクに保存します。次に、ダウンロードしたファイルを選択し、**|アップデート|**をクリックします。

ファームウェア ファイルをプリンタにアップロードする処理に非常に時間がかかる場合は、プロキシ サーバーの使用がその原因であることがあります。その場合は、プロキシサーバーを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer 6 を使用している場合は、[ツール] [インターネット オプション]
 [接続] [LAN の設定] をクリックし、[ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない]
 チェック ボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、[詳細設定] タブをクリックし、プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを [例外] の一覧に追加します。
- Windows 版の Firefox 3.0 を使用している場合は、[ツール] [オプション] [詳細] [ネットワーク]
 [接続設定] をクリックし、[プロキシを使用しない] を選択します。または、[手動でプロキシを 設定する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレス を例外リストに追加します。
- Linux 版の Firefox 2.0 を使用している場合は、[編集] [設定] [詳細] [ネットワーク] [接続設定] をクリックし、[インターネットに直接接続する] を選択します。または、[手動でプロキシを設定 する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレスを例 外リストに追加します。

4 ハードウェア保守

この章の作業では、プリンタに付属するユーザメンテナンスキットが必要になることがあります。

プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッドを交換する毎に、プリントヘッドの軸合わせが行われます。プリントヘッドを交換し た際に素材が取り付けられていない場合は、次に素材を取り付けたときに軸合わせが行われます。

印刷品質の問題を解決するときも、プリントヘッドの軸合わせを行うとよい場合があります。

自動軸合わせ

まず、白色の素材がプリンタに取り付けられていることを確認します。半透明ボンド紙、クリアフィ ルム、トレーシング用紙、ベラム紙などのカラー素材、光沢キャンバス、および透明紙は、プリント ヘッド自動軸合わせに適していません。こうした素材を使用する場合は、プリントヘッドを手動で軸 合わせする必要があります (11 ページの手動軸合わせを参照)。

プリントヘッドの軸合わせが自動的に実行されない場合、フロントパネルから手動で実行するには、 ひアイコンを選択し、[イメージ品質の保守] - [プリントヘッドの軸合わせ] - [プリントヘッド自動軸 合わせ] を選択します。

内蔵 Web サーバからプリントヘッドの軸合わせを実行するには、[セットアップ] タブを選択し、[プ リントヘッドの軸合わせ] - [プリントヘッド自動軸合わせ] - [印刷] を選択します。

処理には約10分かかりますが、イメージの印刷中を除き、ただちに実行されます。印刷ジョブが処理中の場合は、現在の印刷ジョブの終了後すぐに軸合わせが実行されます。

手動軸合わせ

フロントパネルからプリントヘッドの手動軸合わせを実行するには、 (パントロンを選択し、[イメージ品質の保守] - [プリントヘッドの軸合わせ] - [プリントヘッド手動軸合わせ] - [軸合わせパターンの 印刷] を選択します。

内蔵 Web サーバからプリントヘッドの手動軸合わせを実行するには、[セットアップ] タブを選択し、 [プリントヘッドの軸合わせ] - [プリントヘッド手動軸合わせ] - [印刷] を選択します。

プリンタにより、AからQまでの17行が印刷されます。印刷結果を検査して、各行の直線の番号を 書き留めます(たとえば、A:9など)。

2	Z	• (T);	衍	Ż			衤	甫	īī	F	1	首	į,	な	>	5	7	
21	19	11	17	H	15	14	13	12	11	19	1	i	1	6	1	i	i	i	i	í
21	15	18	17	16	15	14	13	12	11	20	1	1	1	1	1	١	1	3	1	ŝ,
																				ť.
2	1	1		14	15	1		12		2	1	ŝ	ł	ŝ	ł	ł		ŝ	ŝ	ť.
2	19	1	i	ĥ	13	1	ñ	12	ĥ	ĥ	1	i	ŝ	Î	1	i	â	ŝ	â	ï.
Ĵ	Ĩ,	Ĵ	į,	Ĵ	ļ	j	j	J	Ĵ	j	į	Ĵ	Ĵ	į	į	Ĵ	į	ļ	Ĵ	
21	15	1	1	, l	15	14	1	12	J	J	Į	Į	ł	Į	ļ	Į	ļ	Į	Į	Į.
21	19	18	17	16	15	14	13	12	n	10	ş	ł	ł	į	ŝ	ł	i	i	ł	ġ.
21	19	18	ı1	16	15	14	11	12	n	18	ş	ł	ł	ć	5	ł	ł	ź	ł	þ.
2	19	ļ	ł	ļ	15	14	11	12	l	10	Į	ł	ł	Į	ļ	Į	ł	Į	Į	ł
1	1	18	17	16	15	1	13	η	η	η	1	1	Ì	1	ì	١	1	1	Ì	ĥ
20	19	Ĥ	Ū	16	15	1Å	13	12	1Ï	10	9	8	1	ł	5	ł.	1	2	Ī	18
20	19	Ĥ	ņ	18	ß	Ä	13	12	IÏ	10	9	ł	7	ï	3	i	Ì	ž	Ī	18
25	19	18	17	16	15	H	11	12	n	10	9	1	7	í	5	4	3	2	1	10
8	19	ß	ŋ	ß	15	Ħ	13	12	11	10	3	8	7	ŝ	5	Ŧ	3	2	1	12
20	19	18	17	16	15	Ы	13	12	11	10	ġ.	1	1	ŝ.	5	Å	2	2	1	90

その後、補正値をフロントパネルまたは内蔵 Web サーバに入力します。

フロントパネルに補正値を入力するには、 アイコンを選択し、[イメージ品質の保守] - [プリントへ ッドの軸合わせ] - [プリントヘッド手動軸合わせ] - [補正値の入力] を選択します。対応するパターン と同じ文字が付いたウィンドウに各値を入力します。

内蔵 Web サーバに補正値を入力するには、[セットアップ] タブを選択し、次に [プリントヘッドの軸 合わせ] - [プリントヘッド手動軸合わせ] を選択し、対応するパターンと同じ文字が付いたウィンドウ に各値を入力します。

プリントヘッドの電極をクリーニングする

プリントヘッドを取り付けてもプリンタがプリントヘッドを認識しないことがあります。これは、プ リントヘッドとプリントヘッドキャリッジが接触する電極部分に、インクがたまって付着しているこ とが原因です。このような場合は、プリントヘッドの電極部分をクリーニングすることをお勧めしま す。しかし、特に問題がなければ、電極部分を定期的にクリーニングする必要は*ありません*。

ユーザ メンテナンス キットには、キャリッジ接点ワイパーが入っています。



「**再度取り付けて下さい」**または「**交換して下さい」**というメッセージがプリントヘッドの横にある フロントパネルに表示され続ける場合、キャリッジ接点ワイパーを使用して、プリントヘッドキャリ ッジとプリントヘッドの両方の電極部分をクリーニングします。

1. 湿った新しい交換スポンジを袋から取り出します。



スポンジの替えはワイパーと一緒にボックスに入っています。スポンジの替えをすべて使い切り、さらに必要な場合は、サービス担当者に連絡してください。

2. キャリッジ接点ワイパーを開きます。



3. スポンジの短いほうの端をキャリッジ接点ワイパーの取り付け用スロットに入れてスポンジを 取り付けます。



4. キャリッジ接点ワイパーを閉じて、スポンジをはさみ込みます。



- 5. プリントヘッドキャリッジのラッチを開き、フロントパネルに表示されている問題の原因となる プリントヘッドを取り外します。『ユーザーズガイド』を参照してください。
- キャリッジ接点ワイパーをプリントヘッドスロットの奥に差し込みます。スロットの奥の電極 部分とスチール製のバネの間に、スポンジが電極の方を向くようにワイパーを入れ、電極を拭き ます。このとき、スロットの底にたまったインクをすくい上げないようにしてください。
- ▲ 注意: キャリッジがプリンタの中央部分放置されている時間が7分を超えると、右端 の通常の位置に戻ります。



7. スポンジを*軽く*動かし、フレックスコネクタの底まで(ワイパーが止まるところまで挿入して)、 電極を拭きます。



8. すべての電極を慎重にクリーニングします。コネクタの底の部分の電極も忘れずにクリーニングしてください。



9. プリントヘッドが新しいものではない場合は、同じスポンジを使用して、プリントヘッドの下側 にある電極ストリップをクリーニングします。上側の電極には触らないでください。



▲注意: 破損しやすいため、ノズルがある面には触らないでください。

- **10.** 両方のコネクタが乾くまでしばらく待ちます。乾いたら、プリントヘッドをプリントヘッドキャ リッジに取り付けます。『ユーザーズ ガイド』を参照してください。
- 11. クリーニング作業が完了したら、スポンジのタブを引いてキャリッジ接点ワイパーを開きます。



12. キャリッジ接点ワイパーから汚れたスポンジを取り外します。



13. 手や服にインクが付かないように、汚れたスポンジは適切な場所に捨ててください。



フロントパネルに「**再度取付けて下さい」**または「**交換して下さい」**というメッセージがまだ表示される場合は、プリントヘッドを交換するか、サービス担当者に連絡してください。

プリンタの外部をクリーニングする

湿らせたスポンジや柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹸など、刺激の少ない家庭用洗剤 を使用して、プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分(インクカートリッジの引き出し 用のハンドルなど)のクリーニングを行います。

硬化モジュールのファンの下の凝縮部分に湿気が生じる場合がありますが、乾いた布で拭いてください。

▲警告! 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

▲注意: プリンタに研磨剤入り洗剤を使用しないでください。

プラテンのクリーニングを行う

数か月ごとに、または必要に応じて、プリンタのプラテンのクリーニングを行う必要があります。

- 注記: 特定の素材をしばらく使用した後で、それより幅の広い素材に印刷を行うと、プラテンの左側が汚れている場合があります。汚れている箇所をクリーニングしないと、インクが素材の裏面に残る場合があります。
- ▲警告! プラテンをクリーニングする際は、素材送りセンサーに損傷を与えないよう注意してください。センサーは極小の長方形の窓で(1 平方センチメートル以下)、右から6番目のピンチホイールの近くにあります。18ページの素材送りセンサーの窓をクリーニングするを参照してください。

以下の手順に従って、プラテンのクリーニングを行います。

- 1. プリンタからすべての素材を取り外します。『ユーザーズガイド』を参照してください。
- 2. プリンタの電源を切って温度が下がるまで待ち、ウィンドウのロックを解除して開けます。



3. 乾いたブラシで、カッターの溝からインクの付着を取り除きます。ブラシは、ユーザメンテナン スキットにあります。



4. 同じ乾いたブラシで、プラテンの表面からインクの付着を取り除きます。



5. 吸収性のあるきれいな柔らかい布に、イソプロピルアルコールを少し付けて、プラテンから落ち たインクの付着を拭き取ります。

洋注記: イソプロピルアルコールは、ユーザメンテナンスキットに含まれていません。



- ▲ 注意: 市販の洗剤や研磨剤入り洗剤は使用しないでください。プラテンに水分が残る ため、プラテンを直接濡らさないでください。
- 6. 湿った布を使用して、カッターの傾斜面のクリーニングを行います。



7. 乾いた布で、ホイールの露出している部分のクリーニングを行います。できれば、このホイールの周辺全体のクリーニングを行ってください。



- 8. プリンタの周囲からイソプロピルアルコールと布を移動します。
- 9. プリンタの電源を入れて素材を再び取り付ける前に、アルコールが気化するまで3~4分待機します。

プリントヘッドをクリーニング (修復)する

プリントヘッドのクリーニングを行うと、問題を解決できる場合があります。クリーニングを行うに は、プリンタのフロントパネルで、 アイコンを選択し、[イメージ品質の保守] - [プリントヘッドの クリーニング] を選択します。クリーニングを行うプリントヘッドを指定します。すべてのプリント ヘッド、または一部のプリントヘッドをクリーニングできます。以下のオプションから選択します。

- テストプロットの印刷
- すべてのクリーニング
- LC-C のクリーニング
- **Y-MK**のクリーニング
- LM-M のクリーニング

すべてのプリントヘッドのクリーニングには、5分ほどかかります。2個のプリントヘッドをクリー ニングするには、3分ほどかかります。

営注記: すべてのプリントヘッドのクリーニングには、1組のプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクが必要です。

素材送りセンサーの窓をクリーニングする

素材送りセンサーは極小の長方形の窓で(サイズは1平方センチメートル以下)、右から3番目のピン チホイールの近くにあります。

印刷プラテンのクリーニングを行う場合、または印刷品質に問題が発生した場合に素材送りセンサーの窓をクリーニングすることをお勧めします。

- 1. フロントパネルに表示される手順に従って、素材を取り外します。『ユーザーズ ガイド』を参照 してください。
- 2. プリンタの電源を切って温度が下がるまで待ちます。
- ユーザメンテナンスキットに含まれる綿棒に、イソプロピルアルコールを少し浸し、センサー を拭いて乾燥したインクを取り除きます。



センサー ウィンドウに乾燥したインクが大量に付いている場合、拭くときに少し圧力をかけて、 綿にインクが吸収されやすくする必要があります。新しい綿棒を使って、綿に汚れが付かなくな り、センサー ウィンドウに汚れが見えなくなるまでクリーニングを続けます。周囲の照明が反射 するときは、クリーニング センサーは、表面全体で一様に青色に反射します。近づき、視点を少 し変えることによってこの反射を確認できます。

- 4. プリンタの周囲からイソプロピルアルコールと綿棒を移動します。
- 5. プリンタの電源を入れて素材を再び取り付ける前に、アルコールが気化するまで3~4分待機します。

キャリッジ レールをクリーニングおよび潤滑する

- ② 注記: 一部のワークフロー、周囲の温度が高くプリンタの動作仕様 (30℃ (86°F))を上回る サイト条件、プリンタの周囲にほこりが多い場合などは、スライダ棒の潤滑の低下、または 潤滑に影響を及ぼす場合があり、これが原因でプリンタのパフォーマンスが影響を受ける可 能性があります。
- 営注記: キャリッジレールのクリーニングおよび潤滑の手順のわかりやすい説明については、以下を参照してください。<u>http://www.hp.com/go/L25500/videos</u>
 - 1. キャリッジにアクセスするには、フロントパネルで ℜ アイコンを選択し、[キャリッジ レールの 潤滑] を選択します。
 - 2. ウィンドウのロックを解除して開きます。
 - キャリッジレールは、糸くずの出ない布をイソプロピルアルコールで湿らせてクリーニングします。左カバーの下の部品など、レール全体をクリーニングしてください。
 - **学注記**: イソプロピル アルコールは、メンテナンス キットに含まれていません。
 - ▲注意: イソプロピル アルコールは非常に燃えやすい液体です。製造元の安全に関する 注意事項を守ってください。
 - ② 注記: 揮発性有機化合物 (VOC) によるクリーニング用およびメンテナンス用の液体が 規制されている国/地域 (カリフォルニア州など) にお住まいの方は、イソプロピルアル コールの代わりに VOC について保証された洗剤 (適切に希釈されたシンプルグリーン多 目的洗剤など)を使用してください。
 - ▲注意: 市販の洗剤や研磨剤入り洗剤は使用しないでください。
 - **注意**: クリーニング中は、レールの上部にある金属片を壊さないように注意してくだ さい。



- 4. レールが乾燥するまで待ってから、ウィンドウを閉じます。右カバーの下にあるレールの部品に 手が届くように、キャリッジがプリンタの中央に移動します。
- 5. ウィンドウのロックを解除して開きます。
- **6.** 手順**3**と同じ方法で、右カバーの下にあるキャリッジレール部分をクリーニングします。
- 7. プリンタ付属のメンテナンスキットからオイルのボトルを取ります(必要な場合は交換キット を注文できます)。
- 8. キャリッジの両側のレールに沿って、オイルを細いジグザグ状に垂らします。この処理について 説明しているビデオを参照してください。http://www.hp.com/go/L25500/videos



② 注記: 潤滑時は、レールの上部にある金属片にオイルを垂らさないように注意してく ださい。

- 糸くずのでない布を蒸留水で湿らせて、素材詰まりリフレクタをクリーニングします。インクが 乾燥していて取り除くことができない場合、糸くずのでない布をイソプロピルアルコールで湿ら せて使用してみてください。
- 注記: 揮発性有機化合物 (VOC) によるクリーニング用およびメンテナンス用の液体が 規制されている国/地域 (カリフォルニア州など) にお住まいの方は、イソプロピル アル コールの代わりに VOC について保証された洗剤 (適切に希釈されたシンプルグリーン多 目的洗剤など)を使用してください。



- 10. フロントパネルの [OK] を押します。
- 11. ウィンドウを閉じてロックします。
- 12. レールに沿ってキャリッジアセンブリを動かし、レールに沿ってオイルを伸ばします。
- **13.** フロントパネルに潤滑プロセスが完了したことを確認するメッセージが表示されます。[**OK**] ボ タンを押して確認します。

インクカートリッジを保守する

インクカートリッジは、通常の使用期間内であれば特別な保守は必要ありません。カートリッジが使 用期限に達したら交換してください。使用期限については、フロントパネルのインクカートリッジ情 報を参照してください。

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動したり、長期間保管する必要がある場合は、準備作業を正しく行い、プリンタの損傷 を防ぐ必要があります。

- インクカートリッジ、プリントヘッド、またはプリントヘッドクリーニングカートリッジは取り外さないでください。
- 2. 素材が取り付けられていないことを確認します。
- 3. プリントヘッドキャリッジが、プリンタ右端のサービスステーションにあることを確認します。
- 4. フロントパネルに「印刷可能です」メッセージが表示されていることを確認します。
- 5. フロントパネルの 電源 ボタンを押して、電源をオフにします。
- **6.** プリンタの背面にある**2**つの電源スイッチもオフにします。
- 7. 2本の電源ケーブル、およびネットワーク、コンピュータ、またはスキャナにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。
- 8. 巻き取りリールが取り付けられている場合は、巻き取りリールセンサーとケーブル格納ユニットをプリンタスタンド下部から取り外します。センサーとケーブル格納ユニットをプリンタスタンドのクロスバーに合わせて配置し、図に示すように、プリンタの移動中に、青いプラスチックネジを使用して格納ユニットをスタンドの脚部に固定します(次の図を参照)。格納ユニットを再度取り付ける場合、プリンタスタンドの脚部のキャスターが前を向くようにしてください。



- 注記: プリンタやインクカートリッジを気温の低い場所から、気温と湿度が高い場所 に移動すると、大気中の水分がプリンタの部品やカートリッジ上で凝結し、インク漏れ やプリンタエラーの原因になることがあります。この場合、凝結した水分を蒸発させる ために、プリンタの電源を入れたり、インクカートリッジを取り付けたりする前に少な くとも3時間、プリンタやインクカートリッジを放置します。
- インクが漏れないようにするため、プリンタは常に上向きにし、逆さまにしたり横にしたりしないでください。インクファネルの上部をテープで覆い、プリントヘッドクリーニングコンテナから出たチューブをクリーニングしてください。
- 10. 適切な保管環境条件については、『ユーザーズガイド』の仕様を参照してください。

サービス保守

プリンタを使用していると、常に使用されるコンポーネントは、消耗していきます。

コンポーネントの消耗によるプリンタの故障を防ぐために、プリンタは、プリンタ キャリッジがプリ ンタの軸を横切った回数と、使用したインクの合計量を記録しています。

プリンタはこの数値を使用して、サービス保守が必要なことを検出します。その際、フロントパネル に以下のメッセージが表示されます。

- サービス保守キット1
- サービス保守キット2
- サービス保守キット3

これらのメッセージは、コンポーネントの寿命が近づいていることを示します。プリンタの使用状況 によっては、長期にわたって印刷を続行することもできますが、サービス担当者に連絡して、訪問サ ービス保守を依頼することをお勧めします。サービスエンジニアは、消耗した部品をオンサイトで交 換します。これにより、より長くプリンタをお使いいただくことができます。

フロントパネルにこれらのメッセージが表示されたときに、サービスエンジニアの派遣を手配する と、以下の2つの利点があります。

- プリンタ コンポーネントをお客様の都合に合わせて交換することができます。
- 訪問サービス保守のときに、サービスエンジニアが一度に複数の部品を交換するため、何度もお 客様を訪問することはありません。

プリントヘッドのステータス プロットを使用する

プリントヘッドのステータスプロットでは、印刷品質の問題を明確にするためのパターンが印刷されます。これにより、現在コンピュータに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりやその他の問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを判断できます。

プリントヘッドのステータス プロットの印刷

プリントヘッドのステータスプロットを印刷するには、以下の手順を実行します。

- 1. 問題が検出された時と同じ素材の種類を使用します。
- 2. プリンタに取り付けられている素材の種類と同じ素材の種類が選択されていることを確認しま す。
- 3. プリンタのフロントパネルで、 (*) アイコンを選択し、[イメージ品質の保守] [テストプロット をすべて印刷] を選択します。

プリントヘッドのステータスプロットの印刷には2分ほどかかります。

プリントヘッドのステータス プロットを解釈する

印刷結果は小さな破線から構成され、それぞれの破線は各プリントヘッドのノズルに対応しています。



各カラーのパターンに、破線の大部分が表示されているかどうかを確認します。

解決のための処置

- 問題のあるプリントヘッドをクリーニングします。38ページのプリントヘッドのクリーニン <u>グ</u>を参照してください。次に、プリントヘッドのステータス プロットを再印刷し、問題が解決し たかどうかを確認します。
- **2.** 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてからプリントヘッドのステータスプロットを再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
- 3. 問題が解決しない場合は、問題のあるプリントヘッドを交換します。『ユーザーズガイド』を参照してください。

問題が解決しない場合の処置

この章のヒントを適用しても印刷品質の問題が解決しない場合は、さらに次のヒントも検討してください。

- **RIP** ソフトウェアで印刷品質オプションのレベルを上げます。
- プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。<u>9ページの「ファームウェアについ</u> て」を参照してください。
- ソフトウェア プログラムが正しく設定されているかどうかを確認します。
- サービス担当者にお問い合わせください。<u>51 ページの「サポートが必要な場合」</u>を参照してください。

5 印刷品質に関するトラブルシューティン グ

一般的なヒント

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認してください。

- プリンタで最高のパフォーマンスを実現するために、HP純正のサプライ品とアクセサリをお使いください。これは、純正品では信頼性とパフォーマンスが十分に検証されており、トラブルなく最高品質の印刷を実現できるためです。推奨する素材についての詳細は、『ユーザーズガイド』を参照してください。
- フロントパネルと RIP ソフトウェアで選択されている素材の種類が、プリンタに取り付けられている素材の種類と同じであることを確認してください。使用する素材の種類に対応したキャリブレーションが済んでいることを確認してください。
- ▲ 注意: 誤った素材の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プ リントヘッドが破損する可能性があります。
- RIP ソフトウェアで、適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。
- 素材と印刷品質設定に対して正しい ICC プロファイルを使用していることを確認します。
- 環境状況(温度、湿度)が推奨する範囲内にあることを確認します。『ユーザーズガイド』を参照してください。
- インクカートリッジおよびプリントヘッドが使用期限を超過していないことを確認します。
 21ページのインクカートリッジを保守するを参照してください。
- 印刷の実行中は、素材に触れないようにします。

粒状感



 プリントヘッドの位置がずれる可能性があります。これは、プリントヘッドの軸合わせを長期間 行っていない場合や、素材の詰まりがある場合に起きやすくなります。必要な場合は、プリント ヘッドの軸合わせを行います(11ページのプリントヘッドの軸合わせを参照)。プリントヘッド のステータス プロットを使用して、軸合わせが必要かどうかを確認できます (22 ページのプリン トヘッドのステータス プロットを使用するを参照)。

- 8つ以上のパスを印刷する場合、素材送りの調整が必要な可能性があります。27ページの素材 送りを調整するを参照してください。
- 暗いカラーや飽和色で粒状感が目立つ場合、インクのコアレッセンスの問題が存在する可能性が あります。以下の推奨方法を実行します。
 - パス数を増やします。パスを10以上にすると、多くの場合粒状感が減少します。
 - インクの品質を下げます。

問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。

横方向のバンディング

以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、下の手順に従います。



- バンディングの影響が主に暗いカラーや飽和色に及んでいる場合や、素材の端近くの領域だけが 塗り潰される場合、インクの乾燥が不十分なことが原因の可能性があります。以下の推奨方法を 実行します。
 - インクの品質を下げます。
 - 。

 パス数を増やします。
- バンディングの影響が、印刷イメージの幅全体のすべてのカラーに及んでおり、パス数が6以下の場合、多くの場合原因は素材送りの問題です。フロントパネルを使用して、印刷しながら素材送りを調整します。バンディングが暗い場合は、素材送りを大きくします。バンディングが明るい場合は、素材送りを小さくします。適切な調整値がわかったら、今後同じ素材に印刷するときのために、値をRIPに保存します。

別の原因として考えられるのは、プリントヘッドのいずれかに付いた繊維です。プリントヘッド を1つずつ取り外し、付いている繊維をすべて取り除きます。

- バンディングの影響が一部のカラーにのみ及んでいる場合、原因はプリントヘッドの不具合の可能性があります。
 - プリントヘッドのステータス プロットを印刷します (22 ページのプリントヘッドのステー タス プロットを使用するを参照)。必要な場合は、プリントヘッドをクリーニングします (18 ページのプリントヘッドをクリーニング(修復)するを参照)。問題が解決しない場合は、 再度プリントヘッドをクリーニングします。
 - 問題が解決しない場合は、プリントヘッドの軸合わせを試します(<u>11ページのプリントヘッ</u> <u>ドの軸合わせ</u>を参照)。必要な場合は、手動で軸合わせを行います。
 - 問題が解決しない場合は、プリントヘッドのステータスプロットを再度印刷します。ノズルの詰まりが最も多いプリントヘッドを特定して交換します。

- バンディングの影響がほとんどのカラーに及んでいる場合、プリントヘッドの位置がずれている 可能性があります。これは、プリントヘッドの軸合わせを長期間行っていない場合や、素材の詰 まりがある場合に起きやすくなります。必要な場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います (11ページのプリントヘッドの軸合わせを参照)。プリントヘッドのステータスプロットを使用 して、軸合わせが必要かどうかを確認できます(22ページのプリントヘッドのステータスプロッ トを使用するを参照)。
- バンディングが主に黒色の領域で起きている場合、純粋な黒を使用し、他のカラーを混ぜないで 新しいカラープロファイルを作成します。RIPのマニュアルを参照してください。

問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡します(『ユーザーズガイド』を参照)。

素材送りを調整する

素材送りセンサーは、素材送りを測定し、プリントヘッドのパスごとに不規則さを補正します。ただ し、印刷の品質を微調整する場合、用紙を送る間隔をキャリブレーションする必要があります。素材 送りにより、素材のドット配置が決定されます。素材が正確に送られないと、明るいバンディングま たは暗いバンディングが印刷イメージに現われ、印刷結果の粒状感が増える場合があります。

素材送りは、RIPの素材プリセットの素材送りパラメータを使用して変更できます。

フロントパネルで、 アイコンを選択し、[イメージ品質の保守] - [素材送りのキャリブレーション] - [調整プロットの印刷] を選択します。プリンタにより、素材送りの調整イメージが印刷されます。

Address of the			-				and the second	1
Sec. 1							and the	
a second								
-		ACCURENT OF					(init)	1
100							(and	
and the store							No.	
and Division of							-	
and su							-	
Constant of the								
100	100			 0.12	20	1775		
					,		1.0	

キャリブレーションイメージは複数の列で構成されており、各列の一番下に数値が付いています。一番明るい列を特定し、RIPの現在の素材プリセットの素材送りパラメータにその数値を入力します。この例では、「?6」を選択します。

印刷中に素材送りを調整する

パス数が6つ以下の場合、印刷中に素材送りを微調整できます。 (*) アイコンを選択し、[イメージ品 質の保守] - [素材送りのキャリブレーション] - [素材送りの調整] を選択します。変更値を?10mm/m から+10mm/m の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、値を小さくします。暗い バンディングを修正する場合は、値を大きくします。

パス数が8つ以上の場合、素材送りの調整を間違ってもバンディングは生じませんが、視覚による評価が難しい粒状感が生じます。そのため、このような場合は調整プロットのみ使用することをお勧めします。

値を選択して OK を押すと、ジョブの残りがその値で印刷されますが、ジョブが終わるとゼロにリセットされます。今後のすべてのジョブを新しい設定で印刷するには、見つかった値を RIP プリセットの素材送り値に追加します。

プリンタでの印刷時に素材送りをすばやく調整する同様の方法として、フロントパネルの素材を移動 ボタンを押すと、次の指示が表示されます。 Adjust substrate advance

- √ 0.7 mm
- ▲ to correct dark banding
- ▼ to correct white banding

Press ok to save or 🗠 to quit

設定を変更すると、新しい設定が現在のジョブにすぐに適用されます。OKを押して値を保存すると、 プリンタに保存されて現在のジョブ全体で使用されます。

縦方向のバンディング

印刷物の最初の 200mm に、さまざまなカラーの縦方向のバンディング (場合によってはさまざまな粒 状感も)が現れた場合、前の印刷の硬化プロセスにより素材が歪んだことが原因と考えられます。こ の場合は、以下のように対処します。

- **1.** 予備下部マージンを **100mm** に設定します。
- 2. 問題が解決しない場合は、予備下部マージンを 200mm に設定します。このマージンは、プリン タがアイドル状態で、カッターが無効なときに印刷を開始したジョブにのみ適用されます。
- 3. 問題が解決しない場合は、乾燥準備温度を 5℃ ずつ下げます。

縦方向のバンディングの影響が印刷物全体に及ぶ場合は、乾燥温度が高すぎる可能性があります。

- 1. 乾燥温度を最低 40℃ まで 5℃ ずつ下げます。
- 2. 問題がなくなってもブリーディング、コアレッセンスがあったり、耐久性が不十分な場合は、パス数を増やすかインクを減らします。
- 3. 問題が解決しない場合は、乾燥温度を元の値に戻し、RIP で単方向印刷を選択します。

色がずれる



カラーの位置がいずれかの方向にずれる場合は、プリントヘッドの位置がずれている可能性がありま す。これは、プリントヘッドの軸合わせを長期間行っていない場合や、素材の詰まりがある場合に起 きやすくなります。必要な場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います(11ページのプリントヘッ <u>ドの軸合わせ</u>を参照)。プリントヘッドのステータス プロットを使用して、軸合わせが必要かどうか を確認できます(22ページのプリントヘッドのステータス プロットを使用するを参照)。

鮮明さの不足

テキスト、線、または塗り潰し領域が段上になっているか鮮明ではない場合、プリントヘッドの位置 がずれている可能性があります。これは、プリントヘッドの軸合わせを長期間行っていない場合や、 素材の詰まりがある場合に起きやすくなります。必要な場合は、プリントヘッドの軸合わせを行いま す(11ページのプリントヘッドの軸合わせを参照)。プリントヘッドのステータスプロットを使用し て、軸合わせが必要かどうかを確認できます(22ページのプリントヘッドのステータスプロットを使 用するを参照)。

黒色の領域がかすむ

黒色の領域がかすんだり、十分に黒くない場合、以下の推奨方法を実行します。

- パス数を増やします。
- 印刷物をラミネート加工します。

微かな汚れやむらのある外観

印刷後に一部分を覆って保管した場合、素材によっては微かなカラーの違いが現れる可能性がありま す。そのような素材は、印刷後すぐに全体を覆うか、まったく覆わずに保管してください。2つの印 刷面を長期間接触させないことをお勧めします。この問題は、しばらくの間素材の覆いを外すと、多 くの場合なくなります。

または、いくつかの素材ロールのコーティングに不具合が存在する可能性があります。この場合の解決策は、別のロールを使用することです。

接触したときにインクがにじむ、または油でよごれて見える

これらの症状は、硬化温度が低すぎたことを示しています。

印刷物の最初の 200mm にのみこの問題が現れる場合は、問題がなくなるまで硬化準備温度を 5℃ ず つ上げます。この方法で問題を解決できない場合は、パス数を増やします。

この問題の影響が印刷物全体に及ぶ場合は、問題がなくなるまで硬化準備温度を 5℃ ずつ上げます。 この方法で問題を解決できない場合は、パス数を増やします。

印刷後、数分または数時間後に仕上げがオイル状になる場合は、印刷物の印刷面を互いに付けて保管 しないでください。巻き取りリールの使用を検討してください。

印刷物の全長が間違っている、または一貫性がない

乾燥プロセスと硬化プロセスでは素材が加熱されるため、素材によってはイメージを印刷した後に縮 みます。これは、印刷物にフレームを付けたり、分割印刷を行って印刷物を並べる場合に不都合なこ とがあります。

一般的な法則としては、次の比率で縮むことが予想されます。

- フォト調:0.4%未満
- 溶剤用ペーパー、水彩用ペーパー:0.5%未満
- 粘着紙:1.2%未満
- バナー:3%未満の収縮(素材送りセンサーを無効にした場合は7%未満)

フレーム付けの問題は、サンプルを印刷し、RIP でイメージの長さを調整することで解決することが あります。この値は、同じ素材を使った今後のすべての印刷物に再使用できますが、バナーを使用す るときは、印刷に使用されるインクの量に応じて収縮が最大1%変化するため、特別な注意を払う必 要があります。

印刷物によって、次のばらつきが予想されます。

- フォト調、溶剤用ペーパー、水彩用ペーパー:0.4%未満
- 粘着紙:0.7%未満
- バナー:1%未満

分割印刷の問題を解決し、印刷の長さの同一性を上げるには、RIPの素材プリセットで素材送りセン サーを有効にすることをお勧めします。これにより、時間が経過すると印刷の安定性が向上するため です。インクの量が近い領域を互いに並べることもお勧めします。これができない場合は、インクの 量が異なる領域を別のジョブとして印刷し、RIPでインクの少ないジョブの長さを変更して、インク の多い内容のジョブの長さと合わせてください。

6 素材に関するトラブルシューティング

素材が正しく取り付けられない

素材を正しく取り付けられない場合は、以下の点を確認してください。

- 素材が、斜めまたは間違った位置に取り付けられている可能性があります。素材の右側の端が、 インプットスピンドルのロールに合っていることを確認します。
- 素材がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。
- プラテンへの素材経路の素材詰まりは、素材の先端が曲がっているかまたは汚れていることが原因の場合があります。素材の先端の2cm(1インチ)を切り取ってもう一度試してください。新しいロールの場合でもこの処理が必要な場合があります。
- スピンドルが正しく挿入されているかどうかを確認します。
- 素材がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロールの向きが正しいことを確認します。
- 素材がしっかりと巻き取られていることを確認します。

素材が詰まっている

素材が詰まった場合、通常は「素材の詰まりの可能性があります」というメッセージがフロントパネ ルに表示されます。このメッセージには、各種エラー コードのいずれかが表示されます (45 ページの「フロントパネル エラー メッセージ」を参照)。



Possible paper jam Press wk to continue

非常に薄いか非常に厚い素材を取り付ける場合は、必ず『ユーザーズガイト』で説明されている、そのような素材を取り付ける特別な手順に従ってください。

素材の経路を確認する

- この問題は、ロール紙が終了したときに、ロール紙の端が厚紙の芯に張り付いている場合に発生します。この場合は、ロール紙の端を芯から切り取ってください。次に、プリンタに素材を給紙できるようにしてから、新しいロールを取り付けます。
- それ以外の場合は、<u>31ページのプリントヘッドの給紙経路を確認する</u>の手順に従います。

プリントヘッドの給紙経路を確認する

1. フロントパネルでプリンタの電源を切り、背面にある電源スイッチもオフにします。



2. プリンタの温度が下がるまで待機し、ウィンドウのロックを解除して開きます。



3. プリントヘッドキャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



4. 素材調整レバーを上がるところまで持ち上げます。



5. プリンタの上部から、詰まった素材を慎重に取り除きます。必要な場合は素材をカットします。



6. 残りのロール紙をプリンタから慎重に引き出します。

- 7. 素材調整レバーを下げ、プリンタに素材が残っていないことを確認して(特に硬化モジュール に)、ウィンドウを閉じてロックします。
- 8. プリンタの電源を入れます。
- 9. ロール紙を取り付け直します。
- **10.** さらにプリンタ内に障害の原因となる素材が残っている場合は、堅い素材をプリンタに取り付けることで、取り除くことができる場合があります。
- 11. 紙詰まりが発生した後で印刷品質に問題がある場合は、プリントヘッドの軸合わせを再度行って ください。11ページのプリントヘッドの軸合わせを参照してください。

素材の詰まりを避ける

素材の詰まりは、素材を取り付けるときのスキューが大きすぎることが原因の場合があります。この 場合、取り付けプロセスで表示される警告メッセージを無視しないでください。

さらに、印刷領域でのバキューム吸引が十分でないことにより発生することもあります。吸引を高める場合は、各制限 (バナーの場合は 20 mmH₂0、ビニールの場合は 35 mmH₂0、およびその他の素材ファミリの場合は 50 mmH₂0) を超えないでください。

素材が変形するか、しわが寄る

乾燥プロセスと硬化プロセスで素材が変形するか、しわが寄る場合は、フロントパネルの素材を移動 キーを使用して、次のジョブを印刷する前に温度設定を変更して素材を送り、損傷していない素材に 次のジョブが印刷されるようにしてください。

印刷の始めでのみ問題が生じる場合、以下の推奨方法を実行します。

- 自動カッターを無効します。
- フロントパネルで [] アイコンを選択し、[素材取り扱いオプション] [特大下部マージン] を選択 します。マージンを 100mm に設定します。十分でない場合は、200mm にしてみます。この予備 マージンは、プリンタがアイドル状態で、カッターが無効なときに印刷を開始したジョブにのみ 適用されます。
- 乾燥準備温度を5℃ずつ下げます。乾燥温度より下には下げないでください。

自動カッターが機能しない

巻き取りリールを使用すると、自動カッターはオフになります。カッターを使用するには、フロント パネルで [アイコンを選択し、次に [巻き取りリール] - [巻き取りリールの無効化] を選択して、巻き 取りリールを無効にします。

さらに、カッターが有効になっていることも確認します。 □ アイコンを選択し、次に **|素材取り扱い** オプション | を選択します。

第注記: カッターは、カットできない最も厚手の素材の種類では自動的に無効になります。

巻き取りリール素材詰まり

素材が巻き取りリールスピンドルでひどく破損している場合、プリンタのカッターを使用して素材を カットしたり取り除いたりしないでください。代わりに、素材を可能な限りウィンドウに近づけて手 動でカットし、次に、ロールを取り外します。

素材の詰まりを取り除いてからも問題が解決しない場合、フロントパネルから巻き取りリールを取り 外してから、再度取り付けます。

巻き取りリールで巻き取ることができない

巻き取りリールで期待した通りに巻き取ることができない場合、可能性としては、印刷物が床の上に すでに出力されている場合があります。プリンタは、巻き取りリールの問題を認識すると、問題が解 決されるまで印刷ジョブを中断します。プリンタが問題を認識しない場合、ジョブの印刷が続行され ます。考えられる問題と解決策を以下の表に示します。

巻き取りリールの LED ステータス	問題	印刷ジョブの中断	考えられる原因	考えられる解決策
速く点滅	巻き取りリールで巻 き取ることができな い	はい	センサービームが 3 秒以上遮られた。	巻き取りリール セ シサーが、エクトレ やオブジンないこと を確認してくだき い。下のの収集スター スの後ろに置かれて いることを確認しま す。
				また、巻き取りリー ルの電源スイッチが 【オン】の位置にある ことを確認します。
遅く点滅	巻き取りリールで巻 き取ることができな い	いいえ	センサー ケーブル がたるんでいるか、 抜けている。	センサー ケーブル が正しく留められて いることを確認しま す。
点灯 (赤色)	巻き取りリールで巻 き取ることができな い	いいえ	巻き取りリール モ ーターに、負荷がか かりすぎている。	素材が極端にきつく 巻かれていないこと を確認します。管状 の芯は、『ユーザーズ ガイド』に示されて いるように挿入して 垂れ下がるようにし てください。
点灯 (緑色)	巻き取りリールで巻 き取ることができな い	いいえ	巻き取りリールの電 源スイッチが [オフ] の位置にある。	巻き取りリールの電 源スイッチが【オン】 の位置にあることを 確認します。
点灯 (緑色)	巻き取りリールが間 違った方向で巻き取 る	いいえ	巻き取りリールの巻 き取り方向スイッチ が間違った巻き取り 位置にある。	巻き取りリールの巻 き取り方向スイッチ を正しい位置にカチ ッと入れてください
			3 秒後、プリンタで 問題が認識され、印 刷ジョブが中断され ます。この表にリス トされている最初の エラーを参照してく ださい。	

以下の図に、巻き取りリールセンサーとケーブルを示します。



- 1. 巻き取りリールセンサー
- 2. 巻き取りリール センサーとケーブル格納ユニット

7 インクシステムに関するトラブルシュー ティング

インクカートリッジを取り付けられない

- 1. 正しいカートリッジ(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
- 2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
- **3.** カートリッジの向きが正しいかどうか、インクカートリッジの正面の矢印が上を向いているかどうかを確認します。

▲注意: インクカートリッジスロットの内部はクリーニングしないでください。

プリントヘッドを取り付けられない

- 1. 正しいプリントヘッド(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
- 2. プリントヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
- 3. プリントヘッドのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
- **4.** プリントヘッドの向きが正しいかどうかを(他のプリントヘッドと比較して)確認します。
- 5. プリントヘッドのカバーが閉じられ、ラッチで固定されているかどうかを確認します。

プリントヘッド クリーニング カートリッジを挿入できない

プリントヘッドクリーニングカートリッジのモデル番号が正しく、向きが正しいかどうかを確認します。

フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示される

- 1. プリントヘッドを取り外し、物理的な破損がないか、また、電極部分にインクのしみがないかを 確認します。
- 必要な場合は、プリントヘッドとキャリッジの間にある電極部分をクリーニングします。 <u>12ページのプリントヘッドの電極をクリーニングする</u>を参照してください。
- 3. プリンタヘッドをキャリッジに再び取り付け、フロントパネルのメッセージを確認します。
- 4. 問題が解決しない場合は、新しいプリントヘッドを挿入します。

プリントヘッドのクリーニング

プリンタの電源が常にオンになっている限り、定期的にプリントヘッドの自動クリーニングが実行されます。ただし、印刷品質の低下が見られ、他の方法では問題を解決できない場合は、プリントヘッドをクリーニングする必要があります。これによりノズル内に新しいインクが確保され、ノズルの目 詰まりを防止できます。

プリントヘッドのステータスプロットを印刷すると、問題のあるカラーが判断できます。十分に機能 していないプリントヘッドを2個1組選択します。クリーニングするプリントヘッドが不明な場合 は、すべてのプリントヘッドをクリーニングします。

プリントヘッドのクリーニングを行うには、プリンタのフロントパネルで S アイコンを選択し、[イ メージ品質の保守] - [プリントヘッドのクリーニング] を選択してから、クリーニング対象のプリント ヘッドを選択します。すべてのプリントヘッド、または一部のプリントヘッドをクリーニングできま す。選択肢は以下の通りです。

- テストプロットの印刷
- すべてのクリーニング
- LC-C のクリーニング
- **Y-MK**のクリーニング
- LM-M のクリーニング

すべてのプリントヘッドのクリーニングには、5分ほどかかります。2個のプリントヘッドをクリー ニングするには、3分ほどかかります。

営注記: すべてのプリントヘッドのクリーニングには、1組のプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクが必要です。

プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッド間の正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラー グラデーション、および グラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの取 り付け直しまたは交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。

カスタム素材を使用して素材が詰まった場合、または色が正確に再現されない問題が発生した場合 は、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があります。<u>11 ページのプリントヘッドの軸合わせ</u>を参照 してください。

- 注記: 素材の詰まりが発生した場合は、プリントヘッドを取り付け直して軸合わせ処理を 行います。
- ☆ ヒント: 印刷に使用するのと同じ素材でプリントヘッドの軸合わせ処理を行います。
- ▲警告! 半透明ボンド紙、ならびに、クリアフィルム、トレーシングペーパー、ベラム紙などのカラー素材、光沢キャンバス、および透明紙は、プリントヘッドの軸合わせに適していません。サポートされていない用紙でプリントヘッドの軸合わせ処理を行わなければならない場合は、印刷に使用する用紙と厚さが同じ用紙を使用していることを確認してください。

プリントヘッドを再度取り付ける手順

1. プリントヘッドの軸合わせ処理の実行中に誤った素材が取り付けられた場合は、フロントパネル のキャンセルボタンを押してください。

▲注意: プリントヘッドの軸合わせ処理をキャンセルした場合は、印刷を行わないでく ださい。

- 2. 使用する素材を取り付けます。最高の品質を得るには、フォト用紙をお勧めします。
- ▲ 警告! 半透明ボンド紙、ならびに、クリアフィルム、トレーシングペーパー、ベラム 紙などのカラー素材、光沢キャンバス、および透明紙は、プリントヘッドの軸合わせに 適していません。サポートされていない用紙でプリントヘッドの軸合わせ処理を行わ なければならない場合は、印刷に使用する用紙と厚さが同じ用紙を使用していることを 確認してください。
- 3. すべてのプリントヘッドを取り外して、取り付け直します。『ユーザーズガイド』を参照してく ださい。プリントヘッドの軸合わせ処理が開始されます。
- 2 注記: プリントヘッドの軸合わせが行われている間は、ウィンドウが閉じていることを確認してください。



4. この処理には**6**分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを 使用します。

【イメージ品質の保守】 メニューの手順

- 1. 使用する素材を取り付けます。最高の品質を得るには、フォト用紙をお勧めします。普通紙;ボ ンド紙;薄手のコート紙の場合は、許容範囲ですが最低限の結果しか得られません。
- ▲警告! 半透明ボンド紙、ならびに、クリアフィルム、トレーシングペーパー、ベラム 紙などのカラー素材、光沢キャンバス、および透明紙は、プリントヘッドの軸合わせに 適していません。サポートされていない用紙でプリントヘッドの軸合わせ処理を行わ なければならない場合は、印刷に使用する用紙と厚さが同じ用紙を使用していることを 確認してください。
- フロントパネルで、 アイコンを選択し、【イメージ品質の保守】-[プリントヘッドの軸合わせ]
 -[プリントヘッド自動軸合わせ]を選択します。プリンタはプリントヘッドの軸合わせを行うの に十分な素材があるかどうか確認します。

^{営注記: プリントヘッドの軸合わせ処理中に、キャリブレーションイメージが印刷され} ます。処理中にエラーがある場合は、フロントパネルに表示されます。

3. 取り付けた素材がプリントヘッドの軸合わせを行う上で許容範囲内ならば、プリンタは軸合わせ を行い、軸合わせパターンを印刷します。





4. この処理には**5**分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを 使用します。

軸合わせ中のスキャン エラー

軸合わせ処理がうまくいかない場合は、スキャンの問題に関するメッセージがフロントパネルに表示 されます。これは、軸合わせが正常に完了されなかったことを意味します。プリンタの軸合わせが行 われていないため、印刷品質を高くするには、印刷前に軸合わせを繰り返す必要があります。問題の 原因は以下のシナリオのいずれかになります。

- プリントヘッドの軸合わせ処理で使用した素材が許容範囲外だった場合。推奨する素材の種類のいずれかを使用して、軸合わせ処理を繰り返します。
- プリントヘッドが汚れている場合。プリントヘッドをクリーニングしてください。<u>38ページの</u> <u>プリントヘッドのクリーニング</u>を参照してください。
- プリントヘッドの軸合わせの処理中にプリンタのウィンドウが開いた場合。ウィンドウを閉じて、軸合わせ処理を繰り返します。

推奨する以下の解決方法を行っても問題が解消されない場合、すべてのプリントヘッドを交換してく ださい。プリントヘッドを交換しても問題が解消されない場合、スキャニングシステムに問題がある 可能性があります。

8 その他のトラブルシューティング

プリンタの **IP** アドレスを取得できない

ネットワークに DHCP サーバがない場合、プリンタは IP アドレスを自動的に取得できません。この場合は、次の方法でプリンタの IP アドレスを手動で設定する必要があります。

- [] アイコンを選択し、次に [接続] [ギガビット イーサネット] [Modify information] (情報の変更) [TCP/IP] [IPV4 設定] [設定方法] [手動] を選択します。
- 2. [IPV4 設定] メニューから、[手動設定] [IP アドレス] を選択します。
- 3. 使用する IP アドレスを入力し、終了したら OK キーを押します。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

『ユーザーズガイド』の指示をまだお読みでない場合は参照してください。

- 1. フロントパネルで、 「アイコンを選択します。
- 2. 接続 [詳細設定] [内蔵 Web サーバ] [内蔵 Web サーバを使用] [オン] を選択します。
- 3. フロントパネルで、 「アイコンを選択し、 接続 [ギガビット イーサネット] [情報の表示] を選択します。
- 4. 次の情報が表示されます。[IP 有効:はい]。表示されていない場合は、別の接続を選択する必要 があります。

それでもまだ内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、フロントパネルの 電源 ボタンでプリンタ の電源をいったん切ってから、もう一度入れ直してください。

内蔵 Web サーバへのアクセスに非常に時間がかかる場合は、プロキシ サーバの使用がその原因であることがあります。その場合は、プロキシ サーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer 6 を使用している場合は、[ツール] [インターネット オプション]
 [接続] [LAN の設定] をクリックし、[ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない]
 チェック ボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、[詳細設定] タブをクリックし、プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを [例外] の一覧に追加します。
- Windows 版の Firefox 3.0 を使用している場合は、[ツール] [オプション] [詳細] [ネットワーク]
 [接続設定] をクリックし、[プロキシを使用しない] を選択します。または、[手動でプロキシを 設定する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレス を例外リストに追加します。
- Linux 版の Firefox 2.0 を使用している場合は、[編集] [設定] [詳細] [ネットワーク] [接続設定] をクリックし、[インターネットに直接接続する] を選択します。または、[手動でプロキシを設定 する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレスを例 外リストに追加します。

プリンタで印刷されない

コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合の理由には、以下が含まれます。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない 場合は、背面の電源スイッチがオンになっていて、残留電流ブレーカーが上がっており、電源ケ ーブルが正しく接続され、電源ソケットから電力が供給されているかどうかを確認してください。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している可能性があります。このような現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの電源ボタンを押してプリンタの電源を切り、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。
- 素材に関する以下のいずれかのシナリオが存在している可能性があります。
 - プリンタにセットされている素材名がフロントパネルに反映されていない。
 - ロールに、ジョブ全体が印刷できるだけの十分な素材がセットされていない。

このような場合は、あるジョブが印刷される一方、別のジョブが印刷キューで一時停止の状態に なります。この問題を解決するには、プリンタからロール紙を取り外し、フロントパネルに表示 される処理手順に従って、新しいロール紙をセットします。

印刷ジョブの生成中にソフトウェア プログラムの処理速度が 低下したり停止する

高品質の大判印刷ジョブを生成するには、大量のデータが必要な場合があります。これが原因で、ソフトウェアプログラムの処理速度が低下したり停止します。印刷解像度を下げることでこのようなシナリオを回避できますが、印刷解像度を下げると印刷品質が低下します。

プリンタの印刷が遅い

次のような原因が考えられます。

- RIP で最高水準の印刷品質を要求した場合、印刷は試し品質の印刷より比較的遅くなります。
- プリンタに取り付けられている素材が、フロントパネルに表示される素材ファミリに属すること を確認します。
- プリンタがネットワークに接続されている。ネットワーク上のすべてのコンポーネント(ネット ワークインタフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル)が高速動作に対応し ているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してく ださい。
- プリントヘッドの状態が悪い場合。プリントヘッドのクリーニングが必要な場合、印刷時間が長くなる傾向があります。フロントパネルまたは内蔵 Web サーバでプリントヘッドのステータスを確認してください。必要に応じてプリントヘッドを修理するか交換します。
- イメージにインク濃度の高い黒い塗りつぶしがある場合。印刷時間が長くなる可能性があります。

プリンタの状態については、『ユーザーズガイド』も参照してください。

ハードディスクのファイルにアクセスできない

プリンタのハードディスク上のファイルにアクセスするときに問題がある場合は、ファイル システムの確認を実行することを検討してください。7ページのファイル システムを確認するを参照してください。

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。

- プリンタにイメージを送信しても、フロントパネルのディスプレイに [データを受信しています]
 というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとすると、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- データ送信時に、コンピュータまたはプリンタが停止する。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

通信の問題を解決するには、以下の手順に従います。

- **RIP** で、正しいプリンタが選択されていることを確認します。
- 大きなイメージの場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタとコンピュータの間に、スイッチボックス、バッファボックス、ケーブルアダプタ、 ケーブルコンバータなどの中間デバイスがある場合は、それらを取り外し、プリンタとコンピュ ータを直接接続して印刷してみます。
- インタフェースケーブルを別のものに変えて試してみます。

【メモリ不足】 エラーメッセージ

コンピュータでのファイルサイズと、そのファイルの印刷に必要なメモリ量には、直接の関係はありません。実際には、ファイル圧縮などのさまざまな要因があるため、ジョブの印刷で必要なメモリ量を推定することは困難です。より大きなジョブの印刷を過去に行ったことがある場合でも、プリンタに搭載されているメモリでは特定のジョブを印刷するのに十分ではない可能性があります。プリンタにメモリを追加することが、1つの解決策になります。

プラテン ローラーからきしみ音がする

プラテンローラーからきしみ音がする場合は、**HP** サポートに連絡してください。 <u>http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html</u>

9 フロントパネルエラーメッセージ

状況によっては、フロントパネルにエラーメッセージが表示されます。その場合は、[推奨]列のヒントに従ってエラーを解決します。

このリストにないエラーメッセージがフロントパネルに表示され、的確な対応が不明な場合は、サービス担当者に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。

表 9-1 テキストメッセージ

メッセージ	推奨
【カラー】カートリッジの使用期限	カートリッジを交換してください。 <u>51 ページの「サポートが必要な場</u>
が切れています	<u>合」</u> を参照してください。
【カラー】カートリッジがありませ	該当するカラーのカートリッジを取り付けてください。 <u>51 ページの</u>
ん	「 <u>サポートが必要な場合」</u> を参照してください。
【カラー】カートリッジがインク切	カートリッジを交換してください。 <u>51 ページの「サポートが必要な場</u>
れです	<u>合」</u> を参照してください。
【カラー】 プリントヘッド #[n] エラ	該当するプリントヘッドを取り付けてください。 <u>51 ページの「サポー</u>
ー : 取り付けられていません	<u>トが必要な場合」</u> を参照してください。
【カラー】 プリントヘッド #[n] エラ ー:取り外して下さい	間違ったプリントヘッドを取り外し、該当する種類 (カラーおよび番号) の新しいプリントヘッドを取り付けてください。51 ページの「サポー <u>トが必要な場合」</u> を参照してください。
【カラー】 プリントヘッド #[n] エラ ー : 交換してください	プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッドを取り付け直す か、電極部分のクリーニングを行います。問題が解決しない場合は、機 能していないプリントヘッドを取り外し、新しいプリントヘッドを取り 付けてください。『ユーザーズガイド』を参照してください。
【カラー】 プリントヘッド #[n] エラ ー : 取り付け直してください	プリントヘッドを取り外して取り付け直し、電極部分のクリーニングを 行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。 37ページのフロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交 換するようにメッセージが表示されるを参照してください。
【カラー】 プリントヘッド #[n] は保	試用期間の長さまたはインク消費量のいずれかが原因で、プリントヘッ
証期間切れです	ドの保証期間が切れました。 <i>『法律情報』を</i> 参照してください。
【カラー】 プリントヘッド #[n] での	間違った種類のインクを使用したことにより、プリントヘッドの保証が
保証に関する警告です	無効になっている可能性があります。 <i>『法律情報』</i> を参照してください。
[警告]内部エラー:印刷ファイルを	このプリンタには、印刷メニュー ファイルはありません。内蔵 Web ファ
作成できません	イル経由で印刷メニュー ファイルを読み込んでください。
OMAS をクリーニングするか、RIP で 無効にしてください	素材送りセンサーに乾燥したインクまたはほこりが付いているため、ク リーニングする必要があるか、現在の素材が素材送りセンサーによりサ ポートされていないため、この素材では無効にすることが推奨されます。
I/0 エラー	プリンタを再起動してください。問題が解決しない場合は、サービス担 当者に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場合」を参 照してください。
I/0 警告	再試行してください。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡 してください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してくだ さい。

表 9-1 テキスト メッセージ(続き)

メッセージ	推奨
PDL エラー:インクシステムの準備 ができていません	プリントヘッドをクリーニングしてください。 <mark>38 ページのプリントヘッ</mark> <u>ドのクリーニング</u> を参照してください。
PDL エラー:ジョブがクリップされ ました	イメージが素材またはプリンタに対して大きすぎます。より大きい素材 を取り付けるか、またはイメージ サイズを小さくしてください。
PDL エラー:メモリが足りません	プリンタを再起動し、ジョブを再送信してください。必要に応じて、ジ ョブが複雑にならないようにしてください。
PDL エラー:素材がありません	さらに素材を取り付けてください。
PDL エラー: 解析エラー	印刷ジョブがプリンタで解析できません。作成し直して、再送信してく ださい。プリンタの接続を確認してください。
PDL エラー:印刷モードエラー	素材の種類またはジョブに対して指定した印刷品質が不適切です。取り 付けられている素材の種類または印刷設定を変更してください。
PDL エラー:印刷エラー	ジョブをもう一度送信してください。
PDL エラー:仮想メモリが足りません	プリンタを再起動し、ジョブを再送信してください。必要に応じて、ジ ョブが複雑にならないようにしてください。
【カラー】カートリッジを交換して 下さい	カートリッジを交換してください。 <u>51 ページの「サポートが必要な場</u> <u>合」</u> を参照してください。
【カラー】カートリッジを再度取り 付けて下さい	カートリッジを取り外し、同じカートリッジを再度取り付けてください。 <u>51 ページの「サポートが必要な場合」</u> を参照してください。
更新: 失敗しました 無効なファイル です。	正しいファームウェアのアップデート ファイルが選択されていることを 確認してください。次に、再度アップデートを実行してください。

状況によっては、フロントパネルに数字でエラーメッセージが表示されます。その場合は、[推奨]列 のヒントに従ってエラーを解決します。

このリストに*ない*エラーメッセージがフロントパネルに表示される場合は、プリンタの電源をいった んオフにし、再びオンにしてください。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 51 ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。

エラーコード	推奨
15.1	プリセットされた時間制限内にプリンタの温度が動作温度まで上昇しません。周 囲の温度と入力電圧がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。問題が 解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 <u>51 ページの「サポー</u> <u>トが必要な場合」</u> を参照してください。
15.2	プリセットされた時間制限内にプリンタの温度が動作温度まで下がりません。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。すべてのファンが動作しており、遮断されていないことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
15.3	乾燥モジュールが過熱しています。すべてのファンが動作しており、遮断されてい ないことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してくだ さい。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
15.4	乾燥モジュールの熱が不十分です。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内である ことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してくださ い。 <u>51 ページの「サポートが必要な場合」</u> を参照してください。
15.5	赤外線センサーのエラーです。すべてのファンが動作しており、遮断されていない ことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してくださ い。51 ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。

液 9-2 衆王のエラー メッセーン	表 9	3-2 数	「ギのエ	ラー	×	ッセ	-3
--------------------	-----	-------	------	----	---	----	----

エラー コード	推奨
15.6	乾燥モジュールが非常に長時間、最大電力で動作しています。インクの濃度が高す ぎないか確認してください。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを 確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 51 ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
15.7	周囲の温度が低く、プリンタが確実に動作しません。
16.1	プリセットされた時間制限内にプリンタの温度が動作温度まで上昇しません。周 囲の温度と入力電圧がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。問題が 解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。51 ページの「サポー <u>トが必要な場合」</u> を参照してください。
16.2	プリセットされた時間制限内にプリンタの温度が動作温度まで下がりません。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。すべてのファンが動作しており、遮断されていないことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
16.3	硬化モジュールが過熱しています。すべてのファンが動作しており、遮断されてい ないことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してくだ さい。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
16.4	硬化モジュールの熱が不十分です。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内である ことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してくださ い。 <u>51 ページの「サポートが必要な場合」</u> を参照してください。
16.5	赤外線センサーのエラーです。すべてのファンが動作しており、遮断されていない ことを確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してくださ い。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
16.6	硬化モジュールが非常に長時間、最大電力で動作しています。インクの濃度が高す ぎないか確認してください。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを 確認します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 51 ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
16.7	周囲の温度が低く、プリンタが確実に動作しません。
21:03	フロントパネルを使用してプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチを オフにします。電源コードを取り外します。電源コードを再度取り付けて、プリン タの電源を再度オンにします。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡し てください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
21.2:10	プリントヘッドクリーニングカートリッジのエラーです。プリンタの電源をオフ にし、プリントヘッドクリーニングカートリッジを取り外し、右にある白のギア を使用して布を手動で送ることができるかどうかを確認します。できる場合は、プ リントヘッドクリーニングカートリッジを再度取り付けます。できない場合は、 新しいプリントヘッドクリーニングカートリッジで試します。プリンタの電源を オンにします。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
24:03	セットアップ手順が完了していません。プリンタを再起動し、セットアップ手順を 最初から再開します。
26.n:01 (n = インクカート リッジ番号)	インクカートリッジを取り外し、再度取り付けてください。問題が解決しない場合 は、新しいカートリッジに交換します。問題が解決しない場合は、サービス担当者 に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
26.n:10 (n = インクカート リッジ番号)	インクカートリッジで接触不良が検出されました。カートリッジを取り外し、再度 取り付けてください。問題が解決しない場合は、新しいカートリッジに交換しま す。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 51 ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。

エラー コード	推奨
29:01	プリントヘッドクリーニングカートリッジが正しく挿入されていません。プリン タの右側にあるプリントヘッドクリーニングカートリッジのドアを開け、プリン トヘッドクリーニングカートリッジが正しく取り付けられていることを確認した ら、ドアを閉めます。問題が解決しない場合は、プリントヘッドクリーニングカ ートリッジを交換します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してく ださい。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
32:01	巻き取りリールが接続されていません。巻き取りリールを使用する場合は、プリン タの電源をオフにし、すべての巻き取りリールケーブル(センサーケーブル、プリ ンタケーブル)が接続されていることを確認します。巻き取りリールを使用しな い場合、巻き取りリールから素材を手動で取り外す必要があります。必ず最初に手 動で、または素材を移動キーを押して用紙をカットしてください。
32:01.1	このエラーは、79インチ (200 cm) 未満の少量の素材を印刷するときに発生します。 巻き取りリール光学式センサーの間に障害物がないこと、素材が巻き取りリール スピンドルに取り付けられていること、および巻き取りリール スイッチが正しい 位置にあることを確認してください。必要に応じて、巻き取りリールの矢印キーを 使用して素材を巻き取り、OKを押して印刷を再開してください。
32:01.2	このエラーは、70 インチ (178 cm) 未満の少量の素材を印刷するときに発生します。 巻き取りリール センサーにより、スピンドル モーターが 3 秒以上回転していた場 合でも、管状の芯が (間違って) そのパスの下部にあることが検出されます。このエ ラーの原因として最も可能性が高いのは、素材が床に達して巻き取りリールの赤外 線センサーが遮断されたときに、スイッチの方向を設定し忘れたか、素材をスピン ドルの芯にテープで貼り付けるのを忘れたことです。巻き取りリール光学式セン サーの間に障害物がないこと、素材が巻き取りリールスピンドルに取り付けられ ていること、および巻き取りリールスイッチが正しい位置にあることを確認して ください。必要に応じて、巻き取りリールの矢印キーを使用して素材を巻き取り、 OK を押して印刷を再開してください。
32:02	このエラーは、プリンタの初期化時に発生し、プリンタの電源がオフになったとき に、巻き取りリールが切断されたことを警告します。さらに、巻き取りリールを有 効にしようとしたが、プリンタに接続されていない場合にも発生します。巻き取り リールをプリンタに接続し、OKを押して続行します。
32.1:01	巻き取りリールでエラーが発生しました。素材が巻き取りリールのスピンドル芯 にしっかり巻きついており、巻き取り方向が正しく設定されていることを確認して ください。
32.2:01	巻き取りリールを検出できません。巻き取りリールのセンサーケーブルが正しく 接続されていることを確認します。
41:03	フロントパネルを使用してプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチを オフにします。電源コードを取り外します。ウィンドウを開け、ドライブローラ ーの動きを妨げるものが見えないことを確認します。素材の経路に素材がしわに なった塊がある場合、素材調整レバーを持ち上げて障害物を取り除きます。電源コ ードを再度取り付けて、プリンタの電源を再度オンにします。問題が解決しない場 合は、サービス担当者に連絡してください。51 ページの「サポートが必要な場 合」を参照してください。
42:03	フロントパネルを使用してプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチを オフにします。電源コードを取り外します。ウィンドウを開け、プリントヘッド カートリッジの動きを妨げるものが見えないことを確認します。素材がしわにな り、その塊によってキャリッジが遮断されている場合、素材調整レバーを持ち上げ て障害物を取り除きます。電源コードを再度取り付けて、プリンタの電源を再度オ ンにします。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 51 ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
46:03	フロントパネルを使用してプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチを オフにします。電源コードを取り外します。電源コードを再度取り付けて、プリン タの電源を再度オンにします。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡し てください。51ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。

エラー コード	推奨
61:01	ファイル形式が間違っているため、プリンタがジョブを処理できません。以下の対 策を試します。
	 フロントパネルの電源ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、 プリンタの電源をオフにします。電源コードを取り外し、電源コードを再度接続してプリンタの電源をオンにします。
	 グラフィック言語の設定が正しいことを確認します。『ユーザーズガイド』を 参照してください。
	 プリンタにファイルを再送信します。
	 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。<u>9ページの「ファ</u> <u>ームウェアについて」</u>を参照してください。
	問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。51 ページの「サ ポートが必要な場合」を参照してください。
63:04	ネットワークカードで入出力エラーが発生しました。以下の対策を試します。
	 ネットワークケーブルがネットワークカードに正しく接続されていることを 確認します。
	 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。<u>9ページの「ファ</u> <u>ームウェアについて」</u>を参照してください。
	問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 <u>51 ページの「サ</u> <u>ポートが必要な場合」</u> を参照してください。
71:03	「メモリ不足」エラーが発生しました。内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのハ ード ディスクから不要なファイルを削除することをお勧めします。
73:03	フロントパネルを使用してプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチを オフにします。電源コードを取り外します。電源コードを再度取り付けて、プリン タの電源を再度オンにします。プリンタのファームウェアバージョンが最新であ ることを確認します。最新でない場合は、ファームウェアを最新のバージョンに更 新します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 51 ページの「サポートが必要な場合」を参照してください。
74:01	ファームウェア アップデート ファイルのアップロード中にエラーが発生しまし た。以下の対策を試します。
	 フロントパネルの電源ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、 プリンタの電源をオフにします。電源コードを取り外し、電源コードを再度接続してプリンタの電源をオンにします。
	 もう一度、このファームウェア アップデート ファイルをプリンタにアップロードしてください。9ページの「ファームウェアについて」を参照してください。
	問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 <u>51 ページの「サ</u> <u>ポートが必要な場合」</u> を参照してください。

エラーコード	推奨
76:03	「ディスク容量不足」エラーが発生しました。以下の対策を試します。
	 フロントパネルの電源ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、 プリンタの電源をオフにします。電源コードを取り外し、電源コードを再度接続してプリンタの電源をオンにします。
	 プリンタにファイルを再送信します。
	 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのハードディスクから不要なファイル を削除することをお勧めします。
	 EEROM (Electrically Erasable Read-Only Memory) をリセットし、もう一度、プリンタにファイルを送信します。
	問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 <u>51 ページの「サ</u> <u>ポートが必要な場合」</u> を参照してください。
77:04	内蔵 Web サーバの内部ソフトウェア エラーが発生しました。以下の対策を試します。
	 フロントパネルの電源ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、 プリンタの電源をオフにします。電源コードを取り外し、電源コードを再度接続してプリンタの電源をオンにします。
	 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。<u>9ページの「ファ</u> <u>ームウェアについて」</u>を参照してください。
	問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。 <u>51 ページの「サ</u> <u>ポートが必要な場合」</u> を参照してください。
78.1:04	プリンタに、この素材の素材プリセットがありません。ファームウェア アップグ レード手順に従って、最新の素材プリセットでプリンタを更新してください。
78.2:01	ロールの端が検出されましたこれが当てはまらない場合は、素材を取り外して再 度取り付けます。
81:01、81:03、86:01	プリンタのウィンドウを開け、ドライブローラーの動きを妨げるものがないことを 確認します。素材が詰まってドライブローラーの動きが妨げられている場合は、 31ページの素材が詰まっているを参照してください。問題が解決しない場合は、 サービス担当者に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場合」を 参照してください。
86:11	ウィンドウを開け、プリントヘッドカートリッジの動きを妨げるものが見えない ことを確認します。素材がしわになり、その塊によってキャリッジが遮断されてい る場合、素材調整レバーを持ち上げて障害物を取り除きます。問題が解決しない場 合は、サービス担当者に連絡してください。51ページの「サポートが必要な場 合」を参照してください。
91:02	HP Instant Support のトラブルシューティング ツールにより、少なくとも1つのプリントヘッドが、特定のエラーが発生することなく交換されたが、クリーニングされていないことが検出されました。プリントヘッドは、交換する前にクリーニングすることをお勧めします。

10 サポートが必要な場合

はじめに

HP カスタマー・ケアは、優れたサポート内容により受賞経験もあります。お使いの HP Designjet から 常に最高の結果を得られるようにサポートいたします。HP カスタマー・ケアは、広範囲にわたる信頼 のおけるサポート専門知識と新しい技術で、ほかには類を見ないきめ細かなサポートを提供いたしま す。サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、 アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップ デート、自己保守サービスなどがあります。HP カスタマー・ケアの詳細は、弊社 Web サイトをご覧 ください: http://www.hp.com/go/graphic-arts/。

マニュアル

以下のマニュアルがプリンタに付属しています。また <u>http://www.hp.com/go/L25500/manuals/</u>からダ ウンロードすることも可能です。

- サイト準備ガイド
- 設置ガイド
- ユーザーズガイド
- メンテナンスおよびトラブルシューティングガイド(このマニュアル)
- 法律に関する情報

HP Instant Support

HP Instant Support プロフェッショナル エディションは、プリンタから診断情報を収集し、HP のナレ ッジベースに蓄積された解決策と照合して迅速に問題を解決する、HP のトラブルシューティング用の ツールです。

HP Instant Support セッションを開始するには、プリンタの内蔵 Web サーバに表示される [サポート] タブのリンクをクリックします。

HP Instant Support を使用するには、以下の条件を満たす必要があります。

- プリンタの接続方法が TCP/IP を使用したものであること。HP Instant Support は、内蔵 Web サーバからのみアクセス可能です。
- Web にアクセスできること。HP Instant Support は、Web ベースのサービスです。

HP Instant Support は現在、英語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語でご利用いただけます。

HP Instant Support の詳細については、以下をご覧ください: http://www.hp.com/go/ispe/。

HP カスタマー・ケア センター

ヘルプはお電話でご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連する場合は RIP のマニュアルを参照してください。
- 次の情報をご用意ください。
 - お使いのプリンタ:電気コンパートメントのドアのラベルに記載されている、製品番号とシ リアル番号
 - フロントパネルにエラーコードが表示される場合は、エラーコードをメモに取り、
 45ページの「フロントパネルエラーメッセージ」を参照してください
 - 。 プリンタのサービス ID
 - 。 現在使用中の RIP とそのバージョン番号
 - 。 現在使用中のソフトウェアアプリケーションとそのバージョン番号
 - 。 [ヘルプ] [バージョン情報] を選択し、内蔵 Web サーバで表示されるテキスト

以下の表に、各国の電話番号を示します。

国/地域	電話番号	営業時間
北米		
米国およびカナダ	+1 800 334 5144	月~日 0:00~23:59 (大部分の製品)
欧州、中東、アフリカ		
アルジェリア	021 67 67 67	8:30 \sim 18:00 GMT
オーストリア	08 1000 1000	8:00~17:00
バーレーン	800 00 171	8:00~18:00
ベルギー	078 600 600	8:00~17:00
ブルガリア	2 976 95 62	9:00~18:00
クロアチア	1 6060 200	8:30~17:30
キプロス	80092649 (通話料無料)	9:00~17:00
チェコ共和国	2 61 307 310	8:00~18:00
デンマーク	70 11 77 00	8:00~17:00
エジプト	202 532 5222	7:00~17:00
エストニア	6 813 823	9:00~17:00
フィンランド	0203 53 232	8:00~17:00
France(フランス向け)	0826 10 4949	8:00~18:00
ドイツ	01805 25 81 43	8:00~18:00
ギリシャ	80092649 (通話料無料)	9:00~17:00
	801 11 CALL HP (225547)	
ハンガリー	1 382 1111	8:30~18:00

国/地域	電話番号	営業時間
アイスランド	+45 70 10 80 25 (国内電話番号はな し)	月~日 0:00~23:59
アイルランド	1890 946 500	8:00~18:00
イスラエル	09 830 4848	9:00~18:00
イタリア、サン <i>マ</i> リノ、バチカン市 国	02 3859 1212	8:00~17:00
クウェート	+971 4 366 2020 (国内電話番号はな し)	9:00~19:00 GMT+4
ラトビア	7 030 721	9:00~18:00
	800 80 12 (通話料無料)	
レバノン	+971 4 366 2020 (国内電話番号はな し)	9:00~19:00 GMT+4
リヒテンシュタイン	0848 802 020	8:00~17:00
リトアニア	5 210 3333	8:00~17:00
	800 10 000 (通話料無料)	
ルクセンブルグ	27 303 303	8:00~17:00
モナコ	+33 1 7301 8475	8:00~18:00
モロッコ	22 40 47 47	8:30~18:00 GMT
オランダ	0900 117 0000	8:00~17:00
ナイジェリア	01 271 1999	7:00 \sim 16:00 GMT+1
ノルウェー	800 62 800	8:00~17:00
オマーン	+971 4 366 2020	9:00 \sim 19:00 GMT+4
ポーランド	22 5666 000	8:00~17:00
ポルトガル	213 164 164	9:00~18:00
カタール	+971 4 366 2020 (国内電話番号はな し)	9:00~19:00 GMT+4
ルーマニア	21 315 4442	8:00~17:00
ロシア (モスクワ)	495 797 3520	9:00~18:00
ロシア(サンクトペテルブルグ)	812 346 7997	9:00~18:00
サウジアラビア	800 897 1444	8:00~18:00
スロバキア共和国	2 6820 8080	8:00~17:00
スロベニア	1 230 74 20	8:00~16:00
南アフリカ	086 000 1030	8:00~17:00
スペイン	902 010 333	8:30~17:30
Sweden (スウェーデン向け)	077 130 3000	8:00~17:00
スイス	0848 802 020	8:00~17:00
チュニジア	23 926 000	8:30~18:00 GMT
トルコ	212 444 71 71	8:30~18:00

国/地域	電話番号	営業時間
ウクライナ	44 490 3520	8:00~17:00
アラブ首長国連邦	800 4520	9:00~19:00
	04 366 2020	
英国、ジブラルタル	0870 842 2339	8:00~18:00
西アフリカおよびその他のフラン ス語圏	+212 22 40 47 47	9:00~17:30 GMT
西アフリカおよびその他の英語圏	+234 1 271 1999	8:30~17:30
イエメン	+971 4 366 2020 (国内電話番号はな し)	9:00~19:00 GMT+4
アジア、太平洋		
オーストラリア	13 10 47	月~金 9:00~17:00
	+61 3 8877 5000 (国際電話)	
中国	800 810 3888	月~金 9:30~17:30
香港	+852 3002 8555	月~金 9:30~17:30
インド	1800 112 267 (通話料無料)	月~金 9:00~17:00
	+91 80 3030 6363 (国際電話)	
インドネシア	+62 21 350 3408	月~金 8:00~17:00
日本(ハードウェア)	0120 742 594 (通話料無料)	月~金 8:45~17:30
	03 3335 9810 (携帯電話から)	
	+81333359810(国際電話)	
日本(ソフトウェア)	0120 014 121 (通話料無料)	月~金 9:00~17:00
	03 5347 3089 (携帯電話から)	
	+81 42 643 4007 (国際電話)	
韓国	1588 3003	月~金 9:00~18:00、土 9:00~13:00
マレーシア	1800 88 8588 (通話料無料)	月~金 9:30~17:30
	+603 7712 4458 (国際電話)	
ニュージーランド向け	0800 664 747	月~金 8:30~18:00
	+64 0800 449 553 (国際電話)	
フィリピン	+63 2 867 3551	月~金 9:30~17:30
シンガポール	6272 5300	月~金 9:30~17:30
台湾	(02) 8722 8000	月~土 9:00~18:00
	0800 010 055 (通話料無料)	
タイ	+66 2 353 9000	月~金 9:30~17:30
ベトナム	+84 8 823 4530	月~金 8:00~12:00、13:00~17:00
中南米およびカリブ海		
アンギラ	1 800 711 2884	
アンティグア	1 800 711 2884	

国/地域	電話番号	営業時間
アルゼンチン	0800 555 5000	
	54 11 4708 1600	
アルバ	800 8000	
	800 711 2884	
バハマ	1 800 711 2884	
バルバドス	1 800 711 2884	
ベリーズ	811 1 800 711 2884	
バミューダ	1 800 711 2884	
ボリビア	800 100 193	
	5411 4708 1050 (アルゼンチン)	
ブラジル	0 800 709 7751	
	11 4004 7751	
英領バージン諸島	1 800 711 2884	
ケイマン諸島	1 800 711 2884	
チリ	800 360 999	
	562 436 2610 (サンティアゴ)	
コロンビア	01 8000 51 HP INVENT (01 8000 51 4746 8368)	
	571 602 9191 (ボゴタ)	
コスタリカ	0 800 011 0524	
キュラソー	001 800 872 2881	
	800 711 2884	
ドミニカ	1 800 711 2884	
ドミニカ共和国	1 800 711 2884	
エクアドル	1 999 119 (Andinatel)	
	1 800 225 528 (Pacifitel)	
	800 711 2884	
エルサルバドル	800 6160	
	1 800 711 2884	
仏領アンティル諸島	0 800 990 011	
	800 711 2884	
仏領ギアナ	0 800 990 011	
	800 711 2884	
グレナダ	1 800 711 2884	
グアドループ	0 800 990 011	
	800 711 2884	
グアテマラ	1 800 999 5105	

国/地域	電話番号	営業時間
ガイアナ	159	
	800 711 2884	
ハイチ	183	
	800 711 2884	
ホンジュラス	800 0 123	
	800 711 2884	
ジャマイカ	1 800 711 2884	
マルティニク	0 800 990 011	
	877 219 8671	
メキシコ	01 800 4746 8368 (01 800 HP INVENT)	
	52 55 5258 9922	
モントセラト	1 800 711 2884	
オランダ領アンティル諸島	001 800 872 2881	
	800 711 2884	
ニカラグア	1 800 0164	
	800 711 2884	
パナマ	001 800 711 2884	
パラグアイ	009 800 541 0006	
	5411 4708 1050 (アルゼンチン)	
ペルー	0 800 10 111	
	511 411 2443 (빗マ)	
プエルトリコ	1 877 232 0589	
	787 474 8570	
	1 281 927 4301	
セントキッツ島およびネビス島	1 800 711 2884	
セントルシア	1 800 478 4602	
サンマルタン島	1 800 711 2884	
セントビンセント グレナディン	1 800 711 2884	
スリナム	156	
	800 711 2884	
トリニダード トバゴ	1 800 711 2884	
タークス カイコス諸島	01 800 711 2884	
米領バージン諸島	1 800 711 2884	
ウルグアイ	0004 054 177	
	5411 4708 1050 (アルゼンチン)	

国/地域	電話番号	営業時間
ベネズエラ	0 800 HP INVENT (4746 8368)	
	58 212 278 8666 (カラカス)	
カリブ海地域 (予備)	1 281 927 4300 (フリーダイヤルで はありません。折り返し電話をさ せていただく場合があります)	
中央アメリカ (予備)	1 281 927 4303	

サービス情報

要求すれば、プリンタでは現在のステータスに関するさまざまな側面のリストが提供されます。この 情報の一部は、サービス技術者が問題を解決するときに役立ちます。このリストを要求するには2つ の方法があります。

- 内蔵 Web サーバで [サポート] タブを選択し、[トラブルシューティング] [プリンタ情報] を選択 します。
- インターネットにアクセスできる任意のコンピュータで、Webブラウザにプリンタの URL を入力し、続けて /hp/device/webAccess/allServicePlot.htm を入力します。たとえば、プリンタの URL が http://123.123.123.123 である場合、http://123.123.123.123/hp/device/webAccess/allServicePlot.htm と入力します。

リスト全体を要求できますが、その場合は、生成にかなり時間がかかります。あるいは、リストの特定の部分を要求できます。不明な場合は、リスト全体を要求してください(**|全ページ**]を選択)。

電子メールでリストを送信する必要がある場合、Web ブラウザからそのページをファイルとして保存 できるので、後でそのファイルを送信してください。その他の方法としては、次の方法で Internet Explorer からページを直接送信することもできます。[ファイル] - [送信] - [ページを電子メールで] を 選択します。

索引

A

アラート、警告 7 アラート エラー 7 アプリケーションが停止する 42

C

素材を取り付けられない 31
キャリッジレール、クリーニング と潤滑 19
注意 3
プラテンのクリーニングを行う
16
プリンタをクリーニングする 16
素材送りセンサーの窓をクリーニ
ングする 18
通信の問題 43
カスタマー・ケア 51
カッターが機能しない 33

D

DHCP を利用できない 41 マニュアル 51

Ε

内蔵 Web サーバ アクセスできない 41 インクシステムノステエタス 5 プリンタの使用状況に関する情 報 7

F

ファイルシステムの確認 7 ファアムウェアのアップデート 9 フロントパネルのエラーメッセー ジ スベテ 45 フロントパネルオプション プリントヘッドの軸合わせ 39

クリンド・シットの軸口が包 内蔵 Web サーバを使用 41 インクカートリッジ情報 6 プリントヘッド情報 6

G 粒状感 25

Н

HP カスタマー・ケア 51 HP Instant Support 51

I

インクカートリッジ 取り付けられない 37 保守 21 ステータス 5 インクシステムノステエタス 5 Instant Support 51 IP アドレス、手動で設定 41

L

ラベル、警告 3 素材の取り付けの問題 31

М

保守、サービス 21 マニュアル 51 メモリエラー 43 プリンタを移動する 21

0 メモリ不足エラー **43**

D

プリンタで印刷されない 42 プリンタステータス 5 プリントヘッドクリーニングカー トリッジ 取り付けられない 37 プリントヘッドのステータスプロ ット 22 プリントヘッド ジクアワセ 11 軸合わせ 38

取り付けられない 37 クリーニング:パージ 38 デンキョクブブンヲクリイニン グスル 12 クリイニング 18 シュウフク 18 トリツケナオシ 37 ステータス 6 印刷品質の問題 クロイロノリョウイキノカス 3 29 一般的 25 粒状感 25 ヨコホウコウノバンディング 26 インクノニジミ 30 センメイサノフソク 28 色がずれる **28** ヨゴレヤムラノアルインサツ 29 スイチョクホウコウノムラ 28 ナガサガマチガッテイル 30

S

安全ラベル 3 安全に関する注意事項 1 サービス情報の印刷物 57 サービス保守 21 印刷が遅い 42 情報 インクカートリッジ 5 プリンタ使用状況 7 プリンタを保管する 21 素材送りの調整 27 素材の詰まり 31 マキトリリイル 33 素材のしわ 33 素材 送り 27 取り付けられない 31

サポートサービス HP カスタマー・ケア 51 HP Instant Support 51

Т

マキトリリイル マキトルコトガデキナイ 34 電話によるサポート 52

W

警告ラベル 3 警告 3